

	東北大学 保健系分野（薬学）
学部・研究科名	薬学部（創薬科学科（4年制）：60名、薬学科（6年制）：20名） 薬学研究科（M：54名、D3：18名、D4：4名）
沿革・設置目的	<p>薬学に関する教育・研究を行うことを目的とし、東北大学医学部薬学科を経て、昭和47年、東北大学薬学部が設置された。</p> <p>昭和24年（1949年） 東北大学設置</p> <p>昭和32年（1957年） 東北大学医学部薬学科設置</p> <p>昭和47年（1972年） 東北大学薬学部設置 大学院薬学研究科分離（医学研究科基礎講座から薬学研究科基礎講座となる）</p> <p>昭和49年（1974年） 薬学研究科製薬化学専攻修士課程設置</p> <p>昭和51年（1976年） 薬学研究科製薬化学専攻博士課程設置</p> <p>平成5年（1993年） 薬学研究科分子生命薬学専攻修士課程設置</p> <p>平成7年（1995年） 薬学研究科分子生命薬学専攻博士課程設置</p> <p>平成11年（1999年） 薬学研究科創薬化学専攻、医療薬科学専攻、生命薬学専攻設置</p> <p>平成16年（2004年） 国立大学法人に移行</p> <p>平成18年（2006年） 薬学科（6年制）、創薬科学科（4年制）設置</p> <p>平成22年（2010年） 薬学研究科分子薬科学専攻及び生命薬科学専攻修士課程設置</p> <p>平成24年（2012年） 薬学研究科分子薬科学専攻及び生命薬科学専攻博士後期課程、医療薬学専攻博士課程設置</p>
強みや特色などの役割	<p>○ 東北大学の理念に基づき、大学としての多様な「知」を結集し、保健・医療の場などで自ら課題を発見・解決するための高い研究力量をもつ薬剤師を養成するとともに、分野横断型教育を強力に推進し、独創的な発想力と国際的な競争力を有する優れた研究者、技術者、教員となる人材を養成する。</p> <p>○ 高度な専門知識と高い研究力量を有し、地域の中核病院や大学病院などにおいて行われる先進医療に対して薬物医療を通じて貢献する指導的薬剤師養成プログラムを構築し、薬剤師の新たなキャリアパスを開拓する。さらに、東北地方の薬剤師の卒後教育を推進する。</p>

- 世界を牽引する有機化学研究をはじめとする最先端薬学研究の実績を活かし、創薬を指向した革新的な基礎研究を推進するとともに、実践的共同研究を実施し薬物医療の発展に貢献する。